

2011年度西地区部会研究会第1回運営委員会議事要録

日 時：2010年10月29日（金）15：00～16：00

会 場：甲南大学サイバーライブラリ（5号館3階）

出 席：同志社大学（委員長校・部会長校）

関西外国語大学（阪神地区協議会理事校）
大阪成蹊大学（阪神地区協議会研究会幹事校）
金城学院大学（2010年度研究会当番校）
甲南大学（2011年度研究会当番校）

広島修道大学（次期部会長校）

図書館長	百合野	正博
課長	上田	裕保
課長補佐	藤津	滋生
課長	真木	和子
課長	西尾	十和子
図書館長	田中	修
課長	山田	義人
課長	吉村	達裕

以上、6校 8名

議事に先立ち、部会長校 同志社大学図書館長 百合野正博、次年度研究会当番校 甲南大学図書館長 田中修が挨拶を行い、続いて出席者全員が自己紹介をした。議長は部会長校 同志社大学図書館長 百合野正博が担当した。

議 事：2011年度西地区部会研究会の運営について

1. 開催日時および会場について

開催日時および会場について、次年度研究会当番校 甲南大学（山田）から次のとおり提案があり、承認された。

日 時：2011年9月15日（木） 10：00～ （受付開始9：30）

会 場：甲南大学 岡本キャンパス 511講義室（5号館1階）

※522講義室を講師・研究発表者・役員控室、当番校スタッフ待機所等に充てる。

※521講義室を昼食会場に充てる。

2. メインテーマについて

メインテーマおよび主旨について、次年度研究会当番校 甲南大学（山田）から次のとおり提案があり、承認された。

テーマ：「図書館利用促進を目的とした取組みとその考察について」

主 旨：電子ジャーナル、機関リポジトリ、電子出版・電子書籍、ラーニングコモンズ等により、図書館を取り巻く環境は、大きな変化を遂げつつある。利用者のニーズに対応した図書館サービスを実現していく中で、どのように取り組んでいくのか、また、どのように考えていくべきかを検討していくことが急務となっていると思われる。一方で、従来に比べ、かなり利用者の立場に立ったサービスに力点が置かれているという現状もある。そうした考えや、教員と他部局との連携も視野に入れた形で、今後の図書館のあり方を各大学がそれぞれ模索していく中で、今回の研究会での内容が少しでも参考になればと思い、2011年度研究会の主旨とした。

3. 研究会の構成・時間配分について

研究会の構成・時間配分について、委員長校 同志社大学（上田）から次のとおり提案があり、承認された。なお、各地区協議会理事校に研究発表の推薦依頼を行い、応募件数を待って詳細を決定する。

受付	9：30～
開会・挨拶	10：00～
講 演（1題）	10：20～
昼食・見学	11：30～

研究発表 13:00～
閉会 16:30頃

4. 講演者の人選・演題等について

基調講演者の人選について、次年度研究会当番校 甲南大学（山田）から次のとおり提案があり、承認された。

- (1) 講演者・演題 山本 順一氏（桃山学院大学経営学部教授）・「 未定 」
- (2) 講師謝礼は、研究会費から支出する。
- (3) 私立大学図書館協会会報への掲載（テープ起こし／著者原稿を確認）を予め依頼する。

5. 研究発表者の人選について

研究発表者の人選について、委員長校 同志社大学（上田）から次のとおり提案があり、承認された。なお、2010年度西地区部会第2回役員会（10月20日開催）において、各地区協議会理事校に研究発表者の推薦をお願いしているが、あらためて本日承認された開催要領を添付して、文書で正式に依頼する。

(1) 各地区協議会への依頼について

1) 人選の対象

- ア. 5地区協議会理事校に推薦をお願いする。
- イ. 1件を複数の者（学内者、他大学関係者等との共同）で担当することは差し支えない。他地区、協会以外の者との共同も差し支えない。

2) 推薦依頼

部会長から各地区協議会理事校に、研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。

3) 研究発表件数

部会長校は研究発表者の推薦を集約し、第3回西地区部会役員会で部会長校より研究会開催概要（案）を提案し、研究発表件数を決定する。

4) 人選締切日：2010年12月22日（水）

5) 研究発表推薦者が少ない場合は、研究会運営委員校で対策を検討する。

(2) 私立大学図書館協会会報の原稿執筆について

- 1) 研究発表の内容は、私立大学図書館協会会報に掲載する。
- 2) 原稿依頼は、部会長校から文書で行う。
- 3) 原稿料・資料代を研究会当日に発表者に渡す（2003年度より1万円）。この経費は、部会長校が所管する部会活動費から支出する。

6. 参加費、業者展示ほか

参加費、業者展示について、次年度研究会当番校 甲南大学（山田）から次のとおり提案があり、承認された。

- (1) 参加費 2,000円を目安に今年度の執行状況ならびに参加費から支出される費目等について確認後、決定する。研究発表者、会長校（館長及び事務局2名）からは参加費を徴収しない。
- (2) 業者展示は、開催の方向で各社に確認する。

7. 今後のスケジュール・作業について

議長 同志社大学（百合野）から今後のスケジュール・作業について、次のとおり確認があった。

(1) 研究発表者の推薦依頼（部会長校）

部会長校から各地区協議会理事校に研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。

研究発表者の推薦締切日：2010年12月22日（水）

- (2) 開催概要（案）の作成（当番校）
当番校が、講演ならびに推薦のあった研究発表をもとに開催概要（案）を作成する。
必要により第2回運営委員会を開催する。
- (3) 西地区部会第3回役員会提案（部会長校）
2010年度西地区部会第3回役員会【2011年3月4日（金）開催】において、
当番校の出席はないため、部会長校より開催概要（案）を提案説明し、承認を得る。
研究会開催年度の4月に、次期部会長校から所属図書館長に派遣依頼状、研究発表者
に委嘱状等を送付する。
- (4) 西地区部会第1回役員会提案（当番校）
2011年度西地区部会第1回役員会【総会前日：2011年6月16日（木）】に
おいて当番校より開催次第（案）を提案し、承認を得る。
- (5) 西地区部会総会提案（当番校）
2011年度西地区部会総会【2011年6月17日（金）】倉敷芸術科学大学にて
当番校より開催次第（案）を提案し、承認を得る。
※運営委員会の確認事項は、総会までは原案として取り扱う。
- (6) 研究会開催通知発送（当番校）
研究会開催通知は総会後に当番校より発送する。出欠席表（欠席校も提出）を付す。
宛名シール（あるいは住所データ）は、部会長校より当番校に渡す。その時点の西地
区部会加盟校（総会で承認予定の新規加盟校を含む）。
- (7) レジюме（予稿）・研究発表確認書、発表用原稿（部会長校）
研究発表者のレジюме・研究発表確認書を集約し、当番校へ送付する。発表に必要な
機器等を確認する。レジюме（予稿）を私大図協西地区部会HPへ掲載する。当番校
は、参加者配付用の研究会資料を作成する。
- (8) 台風等の対応については、当番校、部会長校に一任する。ただし、必要に応じて運営
委員とメール等で協議する。

以 上

2011年度 西地区部会研究会スケジュール (案)

2010.10.29

事 項	2011年度研究会	担 当
第1回運営委員会案内	2010年10月 1日	部会長校 ⇒運営委員校
第1回運営委員会	2010年10月29日	部会長校・運営委員校
研究発表者の募集依頼	2010年11月 1日	部会長校 ⇒各地区理事校
研究発表者募集・応募	各地区理事校による	各地区理事校 ⇔各地区加盟館
研究発表者推薦締切	2010年12月22日	各地区理事校 ⇒部会長校
第2回運営委員会	なし	部会長校 ⇒運営委員校
西地区部会第3回役員会 協議：開催概要 (案)	2011年 3月 4日	部会長校提案説明
研究発表者派遣依頼等 *研究確認書提出期限 *レジュメ提出期限	2011年 4月11日 2011年 7月29日 2011年 7月29日	部会長校 ⇒館長、研究発表者
西地区部会第1回役員会 協議：開催次第 (案)	2011年 6月16日	当番校提案説明
西地区部会総会 協議：開催次第 (案)	2011年 6月17日	当番校提案説明
研究会開催案内 *参加申込期限 *参加費振込期限	2011年 7月 1日 2011年 7月30日 2011年 8月 5日	当番校 ⇒加盟館
発表者原稿提出 *印刷原稿提出期限 *発表原稿提出期限	2011年 8月12日 2011年 8月12日	発表者⇒部会長校 ⇒当番校
西地区部会第2回役員会 報告：開催運営	2011年 9月14日	当番校説明
研究会運営	2011年 9月15日	当番校
研究発表原稿依頼	2011年 9月20日	部会長校 ⇒研究発表者
講演・研究発表原稿 取りまとめ	2012年 1月 末日	部会長校 ⇒協会報編集委員校